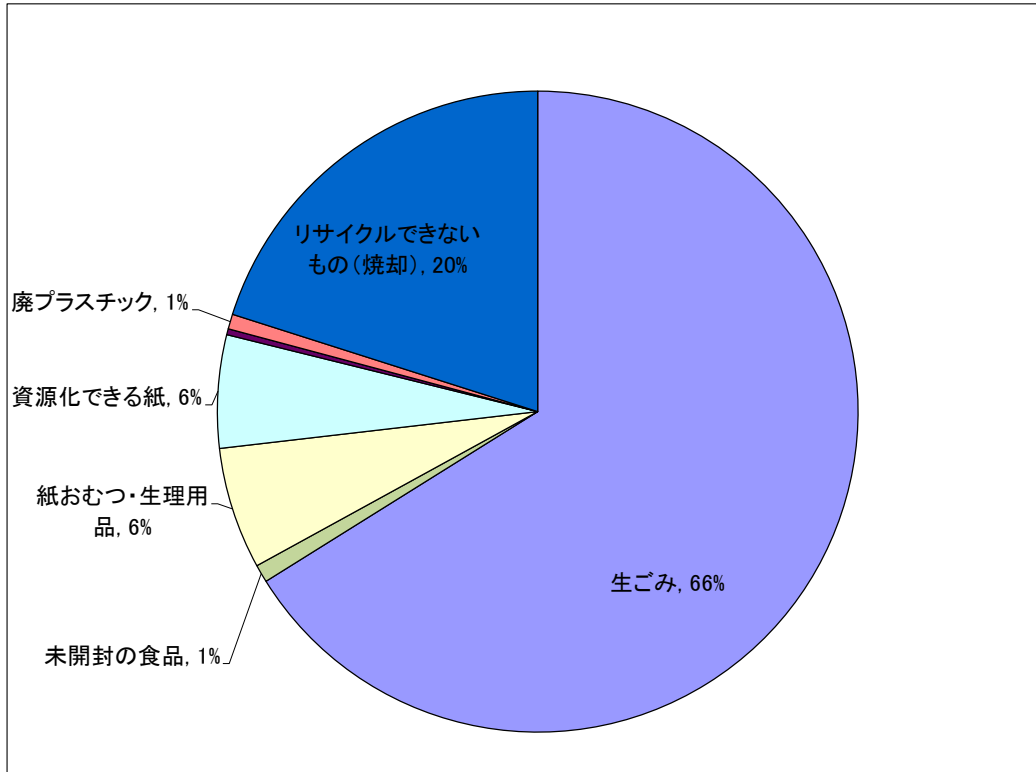


組成分析結果（小規模事業者）2016.9.6実施

品目		合計			処理		
		重量(kg)	割合(%)	大分類割合	現在	今後	
1	適合	生ごみ	220.5	66.12	67.32	資源化可能	
2		未開封の食品	3	0.90			
3		草木・木質廃材	1	0.30			
4		紙おむつ・生理用品	20.5	6.15			26.24
5		その他可燃ごみ	67	20.09			
6	混入	資源化できる紙	19	5.70	5.70	資源	
7		廃プラスチック	2.5	0.75	0.75	ごみ	
合計		333.5	100.00	100.00			

組成ごと		品目	%
		生ごみ	66.12
		未開封の食品	0.90
		紙おむつ・生理用品	6.15
		資源化できる紙	5.70
		木質系バイオマス	0.30
		廃プラスチック	0.75
		リサイクルできないもの（焼却）	20.09
		合計	100.00

調査写真



対象事業所・・・
 日量排出が1～4.9kgの事業所の中から10kg以上排出している事業所を無作為に抽出。
 日量排出量が1～4.9kgの事業所数は葉山町内の事業所数のうち約83%を占める。
 総発生量においても事業系可燃ごみ内の31%を占める。